

東海日中関係学会 2024年 新春公開研究会

中華文明の歴史と現在の中国を考える！

五胡十六国を統一し北魏を建国したのは、現在の中国北部からモンゴルにかけて活躍した遊牧民族の鮮卑拓跋である。北方民族が関与した「新たな中華の創造」の歴史であった。異民族から中華の歴史をたどり、“中華民族の偉大な復興”を考える。

日時 | **2024年1月27日(土)**
14:00~17:00 (受付 13:30~)

会場 | 中統奨学館ビル 4階 名古屋市中区栄4丁目16番29号
地下鉄「栄」駅、名城線「矢場町」駅より徒歩5分

参加方法 | 会場・オンライン 同時開催

第一章

会長講話

「中国主導の世界は可能か

—新たな発展理念“人類運命共同体”白書から—

川村範行 当学会会長（名古屋外国語大学名誉教授）

14:00~
14:20

第二章

研究発表

「中華を生んだ遊牧民・鮮卑拓跋の歴史
～異民族と中華文明～」

松下憲一 愛知学院大学文学部教授

コメント 平岩勇司・中日新聞元中国総局長（当学会運営委員）

14:20~
15:30

第三章

若者の中国・台湾出張報告

奥谷伶央 「河南省」（当学会運営委員）

猪亦実季穂 「台湾」（当学会運営委員）

15:30~
15:50

賀詞交歓会

参加費：学会員、一般とも 1,000円(軽食付き)

16:00~
17:00



【会場参加(定員80名)】学会員・日中文化協会会員：無料、一般：1,000円/学生:500円(資料代込み)

【オンライン参加(ZOOM、先着80名)】学会員、一般とも無料

【申込先】 https://docs.google.com/forms/d/1D9JQrde3aNnzG_n0Z4-Ok7Sy4kEb6pb6ukToPZISq2A/edit

【申込締切】 2024年1月25日まで

【申込・問合せ】東海日中関係学会事務局 E-mail tokai.n.c.a@gmail.com FAX 052-624-7878

主催 東海日中関係学会

後援 愛知大学国際中国学研究センター、日中文化協会、中日新聞社、東海日中貿易センター、
愛知県日中友好協会、中部経済連合会、中部経済同友会（以上、予定）

当日会場にて『東海日中関係学会30年の歩み』を販売します。

